Vestax

Professional Mixing Controller

PMC-03A

取 扱 い 説 明 書

ベスタクス株式会社

〒154－0023 東京都世田谷区若林 1－18－6
電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013

ごあいさつ

この度は、VESTAX PMC-03Aプロフェッショナルミキシングコントローラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の性能を最大限に発揮するためにも、この取扱説明書を良くお読み下さるよう、お願いいたします。

VESTAX PMC-03Aの特長

- ●PMC-03Aはコンパクトなボディーに基本となる機能を凝縮したエントリークラスのＤＪミキサーです。
- ●各メイン入力チャンネルにはトリムヴォリューム、さらにHI、LOWの２バンドイコライザーを搭載し、入力系統は、PHONO入力２系統、LINE入力２系統、MIC入力１系統の全５入力に対応しています。
- ●長年の経験とデータにより開発されたクロスフェーダーは、過酷なスクラッチにも耐えうる耐久性とカーブ特性を持っています。　また、デッタッチャブルクロスフェーダーシステムによりメンテナンスも容易です。

安全上のご注意

- ●本機はACアダプター専用です。交流電源や他の異なる電圧の直流電源に、直接つないで使用することはできません。
- ●電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いて下さい。無理にコードを引っ張ったりして抜くと、コードを傷めてしまいます。
- ●水などに濡れた手でプラグを持ってコンセントに抜き差ししないで下さい。感電することがあり、大変危険です。
- ●ビニールなどの皮膜が切れたり、擦れたりして芯線が露出している電源コードをそのまま使用すると、感電や火災の原因となります。また本機内部に水などの液体や可燃物およびピンなどの金属類を入れないようにご注意下さい。感電や故障の原因となります。
- ●本機外装カバーを取り外して、内部に手を触れないで下さい。この結果生じた損傷、感電や火災について、当社はその責任を負いません。

アフターサービス

1. 本機には保証書を添付してあります。所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載事項をご確認の上、大切に保管して下さい。
2. 保証期間中は保証書の記載内容により、当社サービス期間が修理いたします。
3. 保証期間経過後、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

設置上の注意

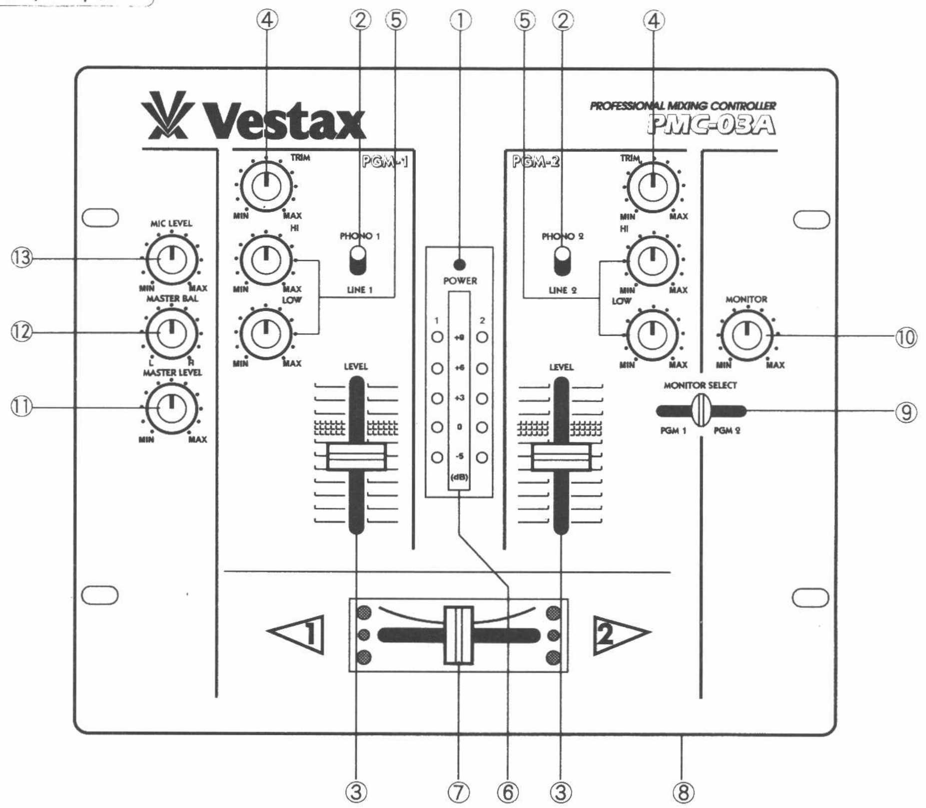
常温（5～35℃）で、通気が良い、頑丈で電源電圧の変動が少ない場所に設置して下さい。また、アルコールやシンナーなどの溶剤で塗装面を拭かないで下さい。塗装が剥げることがあります。

ご注意

本体の保証期間は１年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどを耐久力の超えた使い方、例えばスクラッチプレイなどでお使いになると、通常のパーツの耐久期間として保証されている期間（１年以上）が１ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合の交換につきましては、当社の判断により実費を請求させていただきます。また、パーツに無理な力を加えると破損することがありますので、本機の性能に疑問が生じた場合は、お買い上げの販売店か弊社までお問い合わせ下さい。

各部の名称とはたらき

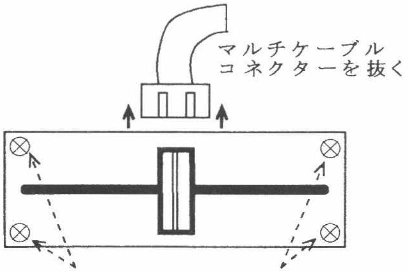
フロントパネル



1. **パワーLED**
   リアパネルの電源ON／OFFスイッチがONのときにLEDが点灯します。
2. **インプットセレクトスイッチ**
   各プログラムチャンネルの入力をPHONO、LINEのいずれかに設定します。スイッチを倒した状態でLINEになります。トランスフォーマースイッチとしても使用できます。
3. **インプットフェーダー（PGM1、PGM2）**
   各プログラムチャンネルの入力された音楽ソースのレベルを調節します。
4. **トリムコントロール（PGM1、PGM2）**
   PGM1とPGM2に入力された音楽ソース間のレベル差を調節します。インプットフェーダーが7～8の位置でレベル合うように調節してください。
5. **イコライザーヴォリューム（PGM1、PGM2）**
   HI･･･高音補正用のヴォリュームです。
   LOW･･･低音補正用のヴォリュームです。
6. **インプットレベルメーター**
   各プログラムチャンネルに入力されているレベルを表示します。(dB表示)
7. **クロスフェーダー**
   左側に移動するに従いPGM1の音が、右側に移動するに従いPGM2の音が、それぞれ出力されます。また中央部では、両方の音が同時に出力されます。

※ クロスフェーダーを動かしたときにノイズが目立つようになった場合は、フェーダーユニットを交換して下さい。クロスフェーダーには"CF-R"をお使い下さい。なお交換の際は、次の要領で行って下さい。

- 各フェーダーのツマミを取り外し、トップカバーを止めている両サイド4本のネジを取り外します。
- フェーダーユニットをパネルごと取り外します。
- フェーダーユニットからマルチケーブルコネクターを抜きます。
- 新しいフェーダーユニットに、コネクターを差し込み取り付けネジでパネルに固定します。



角4点のネジを外す。

8. **ヘッドフォンジャック**
ステレオタイプのヘッドフォンを接続します。ヘッドホンのR側からはマスターアウトの音が、L側からはモニターセレクトフェーダーで選んだ音がモニターできます

9. **モニターセレクトフェーダー**
ヘッドホンでモニターする信号を選択します。PGM1側にセットするとPGM1に入力された信号を、PGM2側にセットするとPGM2入力された信号をモニターすることができます。

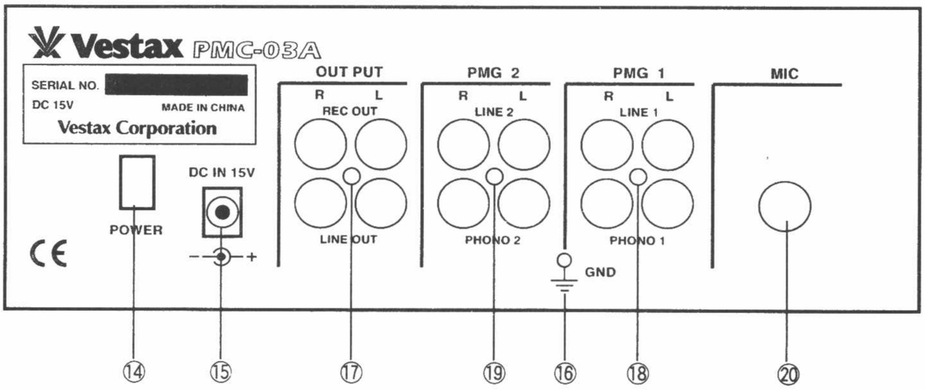
10. **モニターボリューム**
ヘッドフォンジャックに接続されたヘッドフォンの音量を調節します。

11. **マスターアウトヴォリューム**
リアパネルのラインアウト端子から出力される音量を調節します。

12. **バランスヴォリューム**
ラインアウトのLチャンネルとRチャンネルから出力されるレベルのバランスを調節します。

13. **マイクレベルヴォリューム**
リアパネルのマイクジャックに接続されたマイクの音量を調節します。

リアーパネル



14. **パワースイッチ**
電源のON／OFFスイッチです。ONのときにフロントパネル上のLEDが点灯します。このスイッチを操作する際は、接続しているパワーアンプなどのボリュームを下げるか、電源を切った状態で行って下さい。

15. **DCインプットジャック**
付属のACアダプター（DC-15A）を接続します。

16. **グランドターミナル**
ターンテーブルのアースコードを接続して下さい。ノイズやハムを減少させます。

17. **ラインアウト**
最終的にミックスされた信号が出力されます。アンプなどに接続して下さい（オーディオ用アンプの場合、LINEやAUXの表記がある端子に接続します)。2系統ありますので、メイン出力以外に片方を録音用出力としての利用したり、DJブース内のモニター用出力として利用することができます。

18. **インプットジャック1**
PGM1用のインプットジャックです。PHONOにはターンテーブルをLINEにはCD、MD、DAT、テープデッキ、リズムマシン、サンプラーなどを接続してください。

19. **インプットジャック2**
PGM2用のインプットジャックです。18.と同様に接続してください。

※本機のPHONO入力にはMCカートリッジは使用できません。ご使用の際には、昇圧トランスなどでレベルを調節してください。

20. **マイクインプットジャック**
マイク用のインプットジャックです。

SPECIFICATIONS

●定格入力レベル／インピーダンス	
MIC	-54dBv／3.3kΩ
LINE	-10dBv／470kΩ
PHONO	-42dB／470kΩ
●定格出力レベル／インピーダンス	
LINE OUT	-10dBV／220Ω
●周波数特性	30Hz～20kHz +0,-3dBV

●クロストーク	100dB以上
●SN比	-82dB以上
●外形寸法（W×H×D）	248×100×225㎜
●重量	3.5kg